

科目名	キャリア概論 Career Support			担当教員	学級担任		
学年	1, 2, 3	学期	通年	科目番号	09111	単位数	1 (3学年の単位として)
分野	一般	授業形式	講義, 実習	履修条件	必履修		
学習目標	目標区分 (C) : 実行力ー課題解決の実行力と豊かな創造力 (D) : コミュニケーションー論理的なコミュニケーション能力 キャリアアップにつなげるための基礎的な学習・体験を通じて、社会性・人間性を育てるとともに、将来の進路設計の具体化並びに職業観・勤労観の涵養を図る。						
進め方	1 学年から3 学年の各学年において、年間 10 単位時間を当て、キャリア発達支援に関する講義・実習などの授業を受ける。年度初めに、実施する具体的項目を提示する。						
学習内容	学習項目 (時間数)			合格判定水準			
	1 学年時は以下の事項に関連する項目を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> 自己とは何かを考える 高専生活への適応を図る 自然, 人間, 社会に触れる 自らの進路決定の準備 (1) 高専生の進路に関する基本的理解 働くことの意味と素晴らしさを考える 			年間 10 回の出席とレポート提出を記録し、3 学年時の合否判定の資料とする。合否判定は3 学年修了時点で行う。合否は3 学年までの出席状況, レポートの提出状況をみて総合的に判定する。			
	2 学年時は以下の事項に関する項目を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> 自立心を育てる 自分と他人との関係を考える 自然, 人間, 社会について考える 自らの進路決定の準備 (2) 高専生の進路に関する具体的な理解 技術者として働くことの意味を考える 			年間 10 回の出席とレポート提出を記録し、3 学年時の合否判定の資料とする。合否判定は3 学年修了時点で行う。合否は3 学年までの出席状況, レポートの提出状況をみて総合的に判定する。			
3 学年時は以下の事項に関する項目を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> 自己を見つめる 社会と自分との関わりを自覚する 現代社会の様々な問題に目を向ける 自らの進路決定の準備 (3) 自分の進路を考える 技術者として働くことの意義を考える 			1 学年から3 学年までの 30 回の出席状況, レポート提出状況をみて総合的に合否判定をする。3 年間のレポート提出が 50%に満たない場合は、理由の如何を問わず不合格とする。				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 判定は合否とし、100 点法では評価しない。出席状況, レポート提出状況をみて総合的に判定する。 1 学年から3 学年までの3 年間におけるレポート提出が 50%に満たない場合は、理由の如何を問わず不合格とする。 						
関連科目	特別活動						
教材	ハンドアウト等						
備考							